

地理空間情報産学官連携協議会 G空間EXPOに関するワーキンググループ(第2回)
及びG空間EXPO実行委員会(第2回) 議事概要

1. 日時

平成21年10月1日(木) 10時00分～11時45分

2. 場所

内閣府本府庁舎 地下講堂

3. 出席者

<産>

(特)ITS Japan
衛星測位システム協議会
(財)衛星測位利用推進センター
(社)国際建設技術協会
(特)国土空間データ基盤推進協議会
gコンテンツ流通推進協議会
(社)全国測量設計業協会連合会
(財)地方自治情報センター
(社)日本経済団体連合会
(社)日本建設機械化協会
(財)日本建設情報総合センター
(財)日本情報処理開発協会
(社)日本測量機器工業会
(社)日本測量協会
(財)日本測量調査技術協会
(財)日本地図センター
(社)日本地図調製業協会
(財)日本デジタル道路地図協会
日本土地家屋調査士会連合会
(社)日本ロボット工業会
マルチメディア推進フォーラム

<官>

内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)
内閣官房内閣参事官(宇宙開発戦略本部事務局)
内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付参事官
総務省情報通信国際戦略局技術政策課研究推進室
法務省民事局民事第二課
文部科学省研究開発局宇宙開発利用課
農林水産省大臣官房情報評価課
経済産業省製造産業局航空機武器宇宙産業課宇宙産業室
経済産業省商務情報政策局情報政策課情報プロジェクト室
国土交通省大臣官房技術調査課
国土交通省国土計画局参事官室
国土交通省国土地理院企画部
環境省大臣官房総務課環境情報室

<官(独立行政法人)>

(独)情報通信研究機構
(独)防災科学技術研究所
(独)宇宙航空研究開発機構
(独)森林総合研究所
(独)産業技術総合研究所
(独)土木研究所
(独)国立環境研究所

<学>

(社)測位航法学会
(社)電気学会
日本国際地図学会
(社)日本地理学会

4. 議事次第

- (1) 開会
- (2) 議事

G空間EXPO実行委員会設置要綱の改正等について
出展意向調査に基づく開催規模等について
G空間EXPOのテーマ及び運営について
広報について
今後の活動スケジュールについて
その他

- (3) 閉会

5. 議事及び主な発言内容

(1) G空間EXPO実行委員会設置要綱の改正等について

事務局より、G空間EXPO実行委員会設置要綱の改正、展示会等ワーキングチームの設置、協力体制について提案があり、了承された。なお、主な質疑内容は以下のとおりである。

主な質疑内容

- ・事務局及びワーキングチームの事務の区分並びに実行委員会における両組織の位置づけ等について

(2) 出展意向調査に基づく開催規模等について

事務局より、出展意向調査の取りまとめ状況、サブタイトルの決定、会場仮予約の状況について報告があり、出展意向調査を踏まえた会場仮予約の方針及びサブタイトルの決定手続きについて了承された。なお、主な質疑内容は以下のとおりである。

主な質疑内容

- ・海外の企業や団体に係るEXPOへの参加表明動向等について
今のところ海外からの出展はない。今後の対応については、ワーキングチームで検討することとしたい。
- ・シンポジウムに関するテーマ内容、概要、開催希望団体の意向等について
- ・再度の出展要請を行う場合の資料等について

(3) G空間EXPOのテーマ及び運営について

事務局より、G空間EXPOにおけるテーマ構成案、開会式会場及び形態、G空間EXPO出展規定骨子(案)、出展料及び出展者の要件等について報告があり、それぞれのアウトラインについては了承された。なお、詳細な内容については、展示会等ワーキングチームにおいて検討を進めることとなった。なお、主な質疑内容は以下のとおりである。

主な質疑内容

- ・テーマに応じた展示会場における具体的な展示方法について
- ・専門家以外の一般の来場者にも理解しやすい出展方法について
展示の詳細についてはワーキングチームで詰める必要があるが、一般向けには体験型ブース等を設けようと考えている。例えば、実物展示やイベントで子供等が体験できる物などもある。また、展示会の中にも子供向けのものを取り入れるなど検討していく。
- ・小中高生を対象とした防災マップのコンテストにおける表彰、発表との連携について
- ・シンポジウムやベンダーフォーラムについての申し込み期限、スケジュールの調整方法について
- ・シンポジウムの応募日程及び開催日時の希望等について
- ・出展規定骨子における会場内での物品販売等の取扱いについて

(4) 広報について

事務局より広報の手段として検討中の案について報告がなされた。なお、主な質疑内容は以下のとおりである。

主な質疑内容

- ・G空間EXPOならではの会場内における来場者の誘導や移動支援の必要性について
- ・GISに関する周辺業者や他分野への働きかけなど、新規の集客の必要性について
- ・WEBサイトの運営における、後援団体等の掲載及び出展の規模や協力体制によるバナーの大きさの違い等について

(5) 今後の活動スケジュールについて

事務局より今後の活動スケジュールについて資料説明があり、了承された。なお、主な質疑内容は以下のとおりである。

主な質疑応答

- ・シンポジウムにおける全体テーマ等、今後の調整・検討方法について

(6) その他について

事務局より、韓国にて開催されたデジタル国土EXPOについての資料説明があった。